

Power Point、 Keynoteによる動画ファイル（mp4ファイル） 作成手順書

※スライドサイズは16：9で作成願います

PowerPointのバージョンを確認する方法

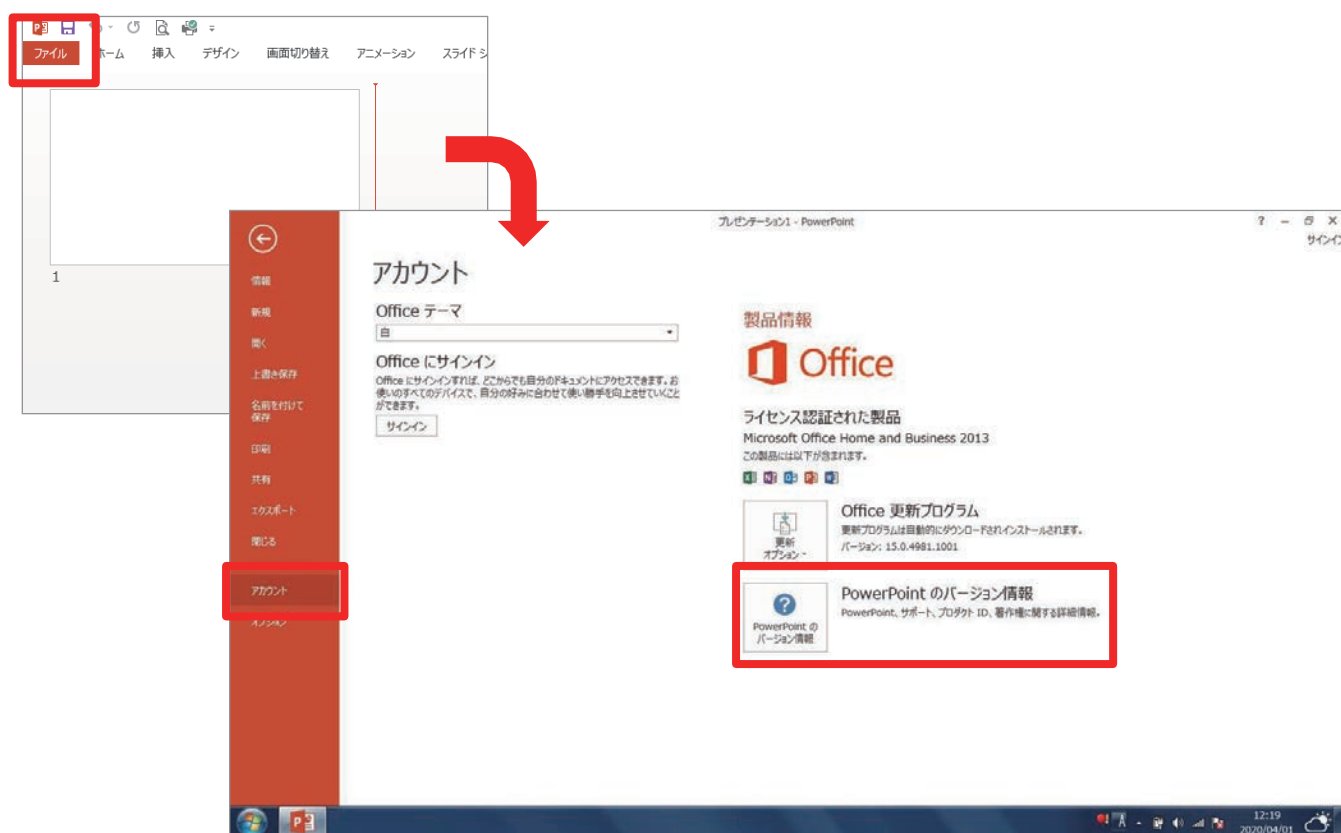
<全バージョン共通>

PowerPointを開く

❏ [ファイル]のタブをクリック

❏ [アカウント]のタブをクリック

❏ [PowerPointのバージョン情報]のタブをクリック



PowerPoint2019で録音する方法（ 1/5 ）

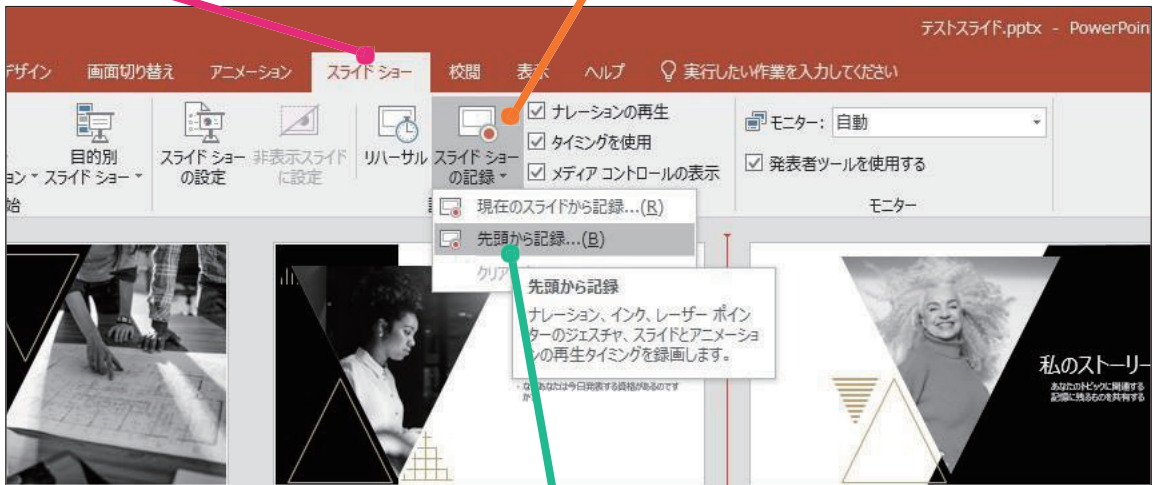
ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1

「スライドショー」タブをクリック

2

「スライドショーの記録」をクリック

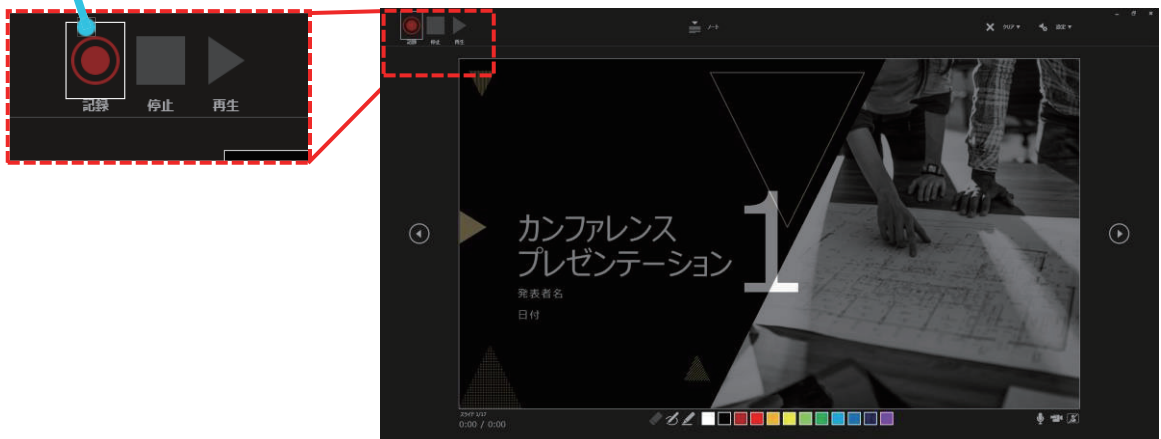


3

「先頭から記録」をクリック

4

「記録」をクリック



PowerPoint2019で録音する方法（ 2/5 ）

5

左上の記録中を確認し、プレゼンテーションを進める1枚ずつナレーションを入れ終えてから、次のスライドを進めてください（音声が続切れる場合がございます）
一時停止を押すと、録音が一時的に停止できます。
再開を押すと再度録音が始まります。



最後まで進めると自動的に録画が停止になります。
上画面まで来たら、スライドをもう1枚進めると
元の画面に戻ります



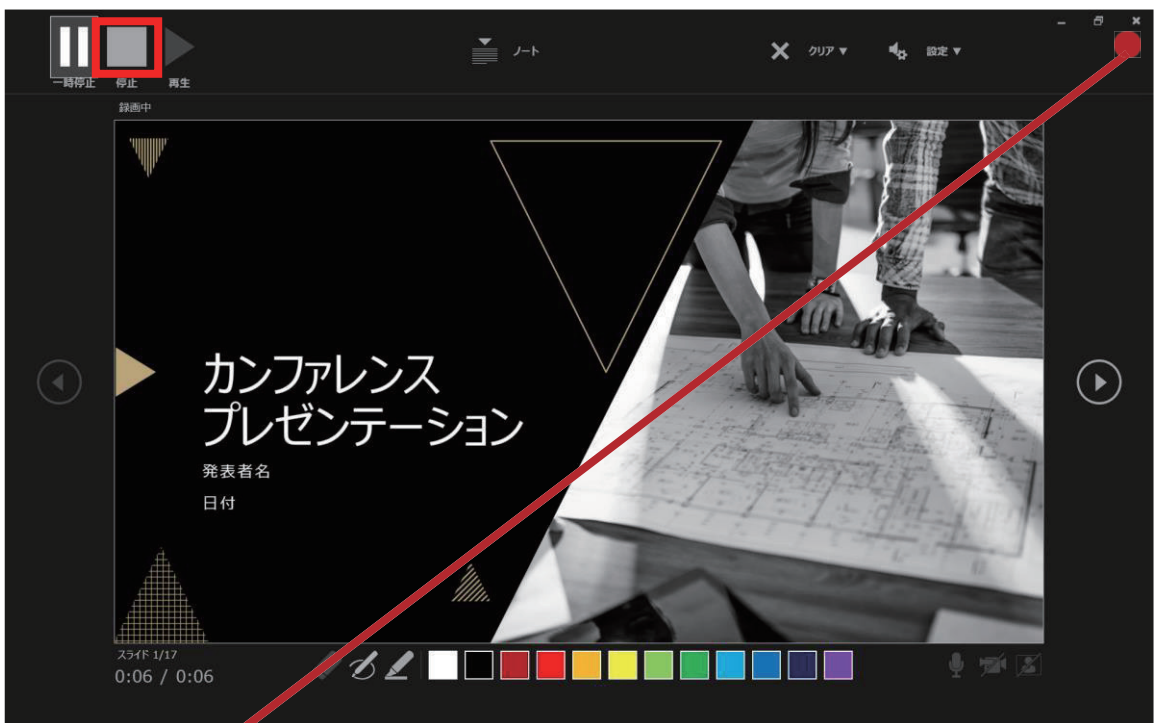
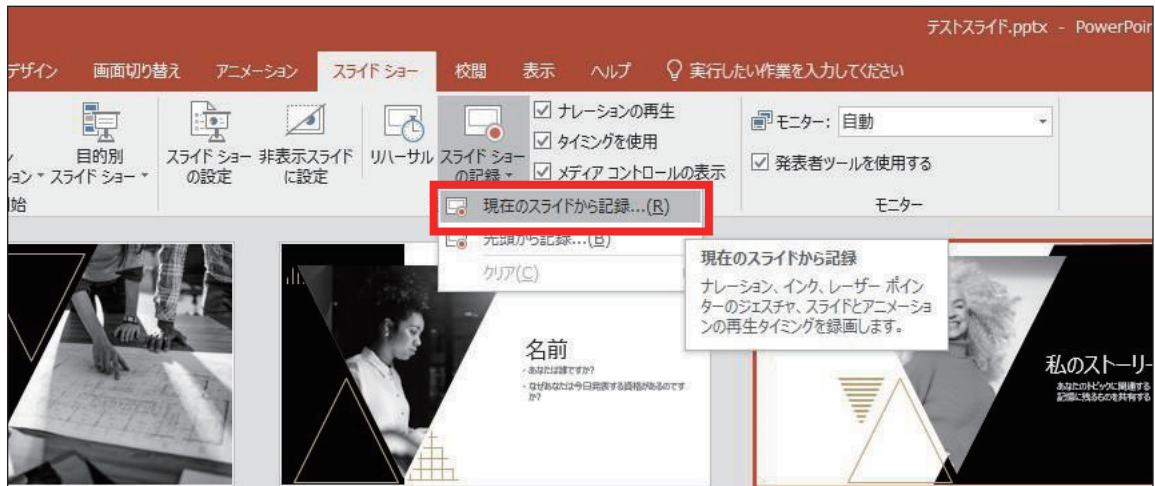
スライドショーを最後まで進めて終了して、スライド一覧表示にみていただくと、各スライドの右下に時間が表示されていることを確認します。

PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します。
再度ファイルを開きスライドショーで確認して、
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

PowerPoint2019で録音する方法(4/5)

7

スライドの録音を部分的に取り直したい場合は、
取り直したいスライドを選択した状態で
[現在のスライドから記録]を選択

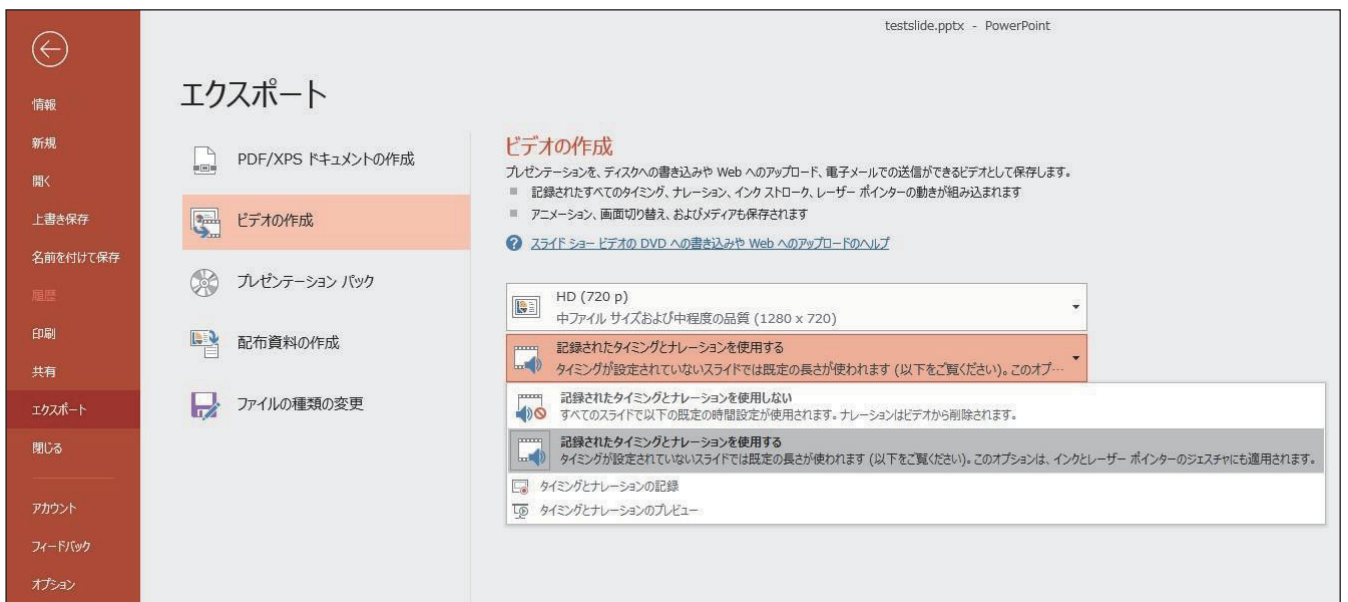
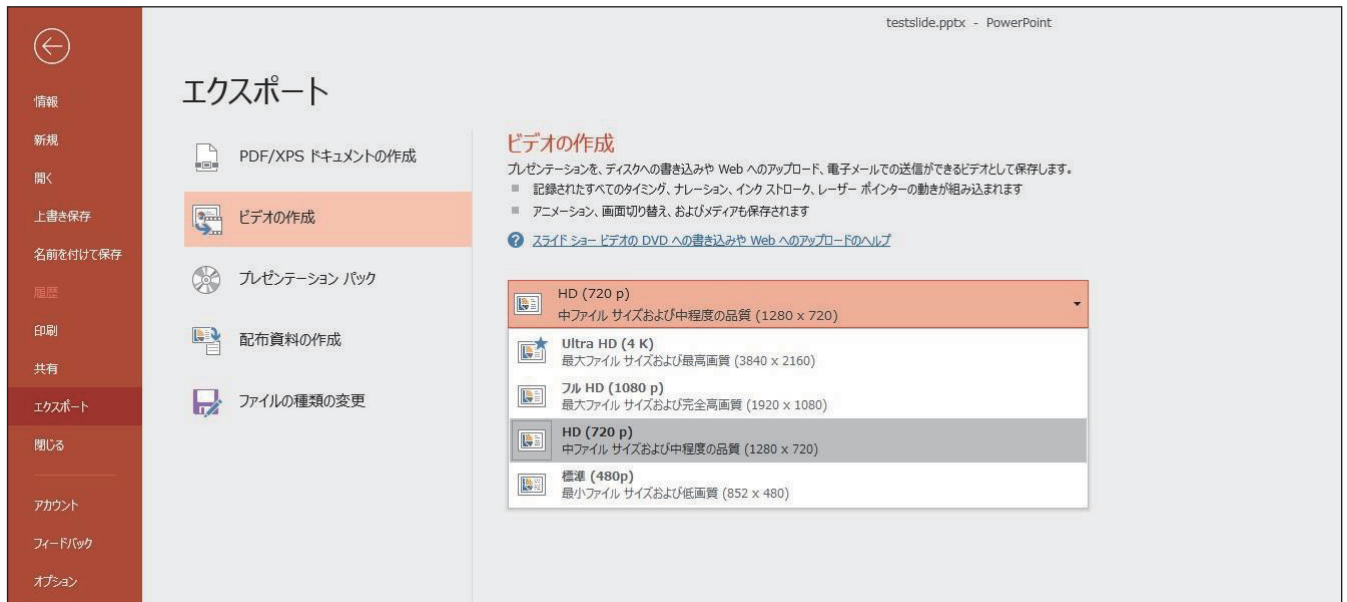


8

やり直したいスライドのナレーション録音が出来ましたら
[停止ボタン]をクリックして、[×] をクリックして下さい。
録音開始から終了を押された時点までの音声録音されます。

9

スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う。
[ファイル]→[エクスポート]→[ビデオの作成]
で書き出します。



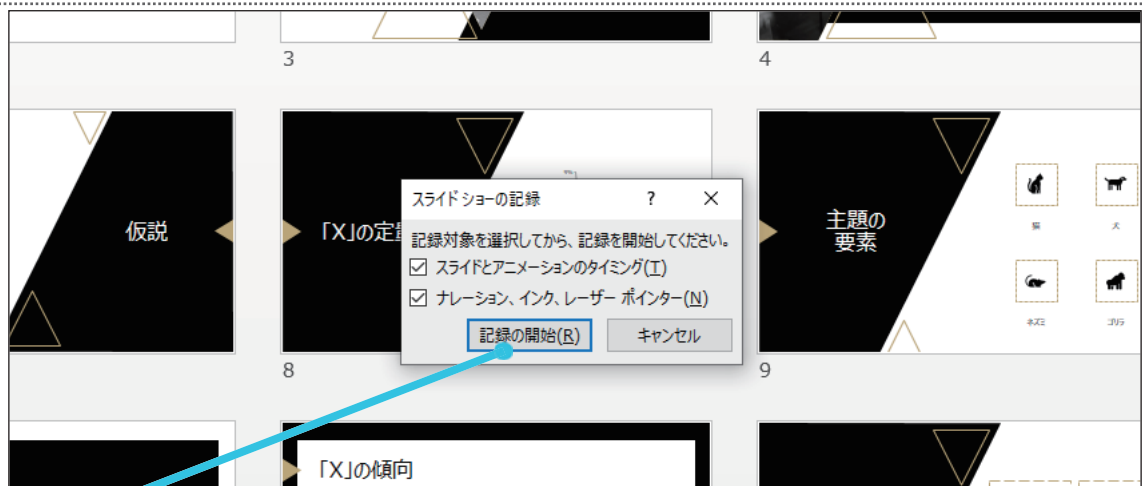
ビデオ解像度は[1280×720]を選択

[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

※保存の際に指定の解像度が表示されない場合には、スライドのサイズが16：9になっているかご確認ください

PowerPoint2013で録音する方法（ 1/4 ）

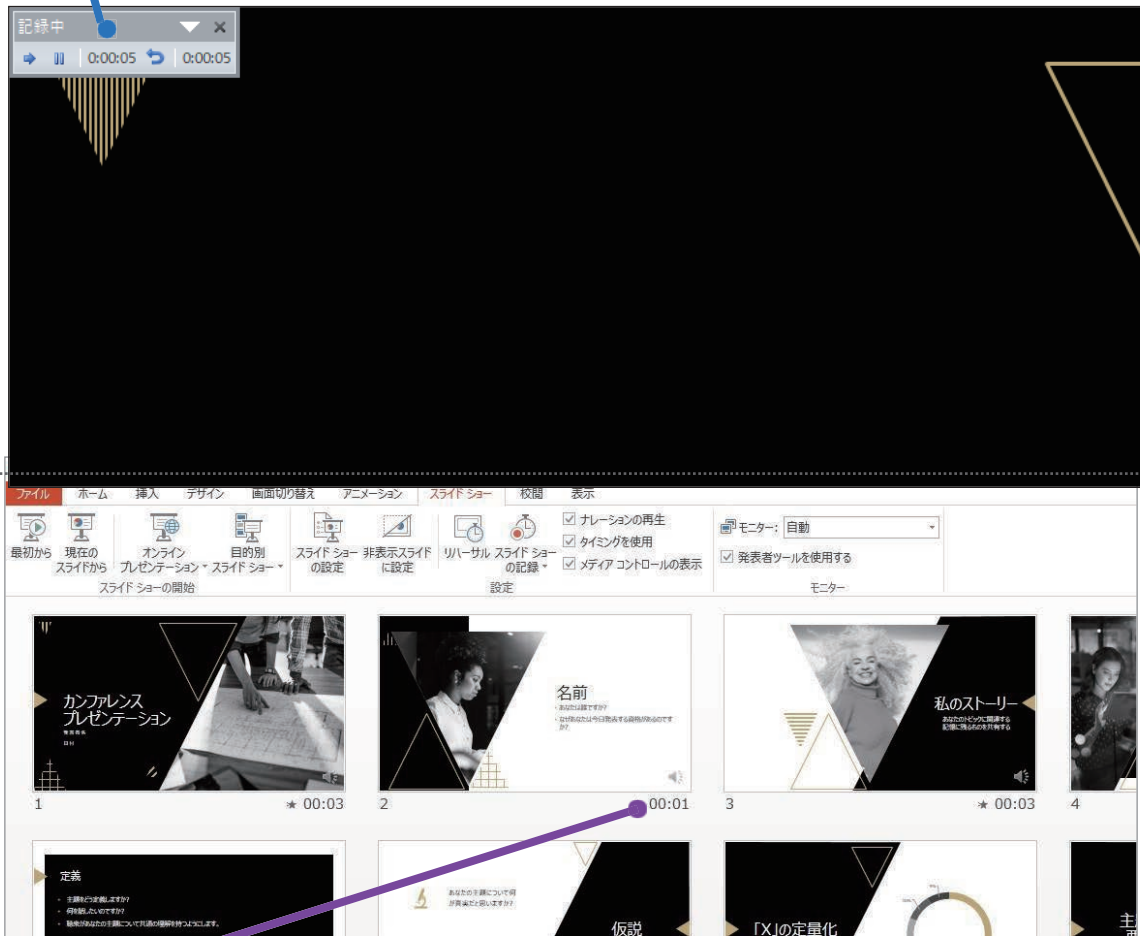
ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください



PowerPoint2013で録音する方法（ 2/4 ）

5

左上の記録中を確認し、プレゼンテーションを進める1枚ずつナレーションを入れ終えてから、次のスライドを進めてください（音声が入切れる場合がございます）
一時停止を押すと、録音が一時的に停止できます。
再開を押すと再度録音が始まります。



6

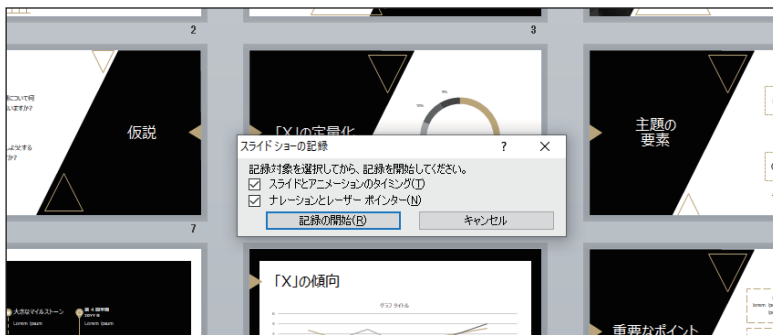
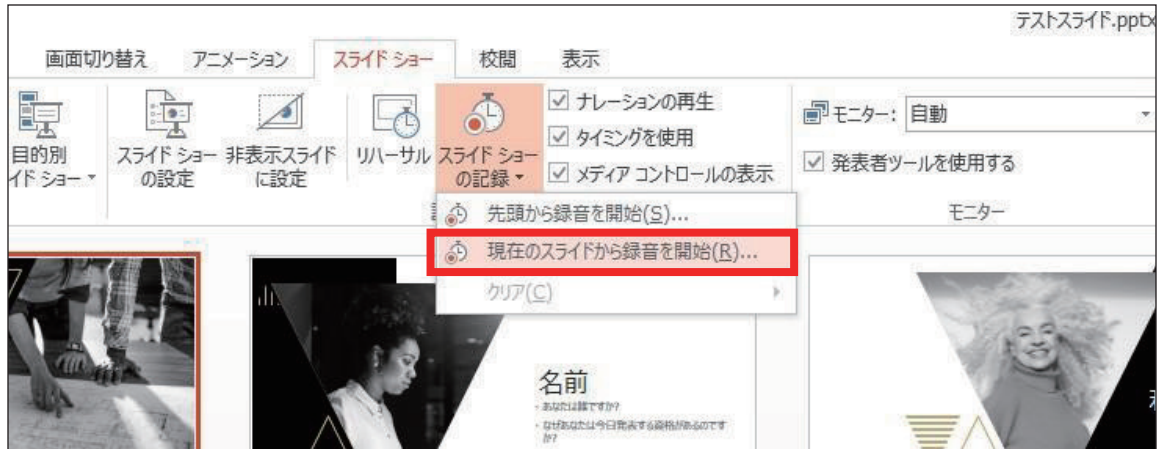
スライドショーを最後まで進めて終了して、スライド一覧表示にみていただくと、各スライドの右下に時間が表示されていることを確認します

PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します
再度ファイルを開きスライドショーで確認して、
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します

PowerPoint2013で録音する方法 (3/4)

7

スライドの録音を部分的に取り直したい場合は、
取り直したいスライドを選択した状態で
[現在のスライドから録音を開始]を選択



4と同様の手順で
進んでください

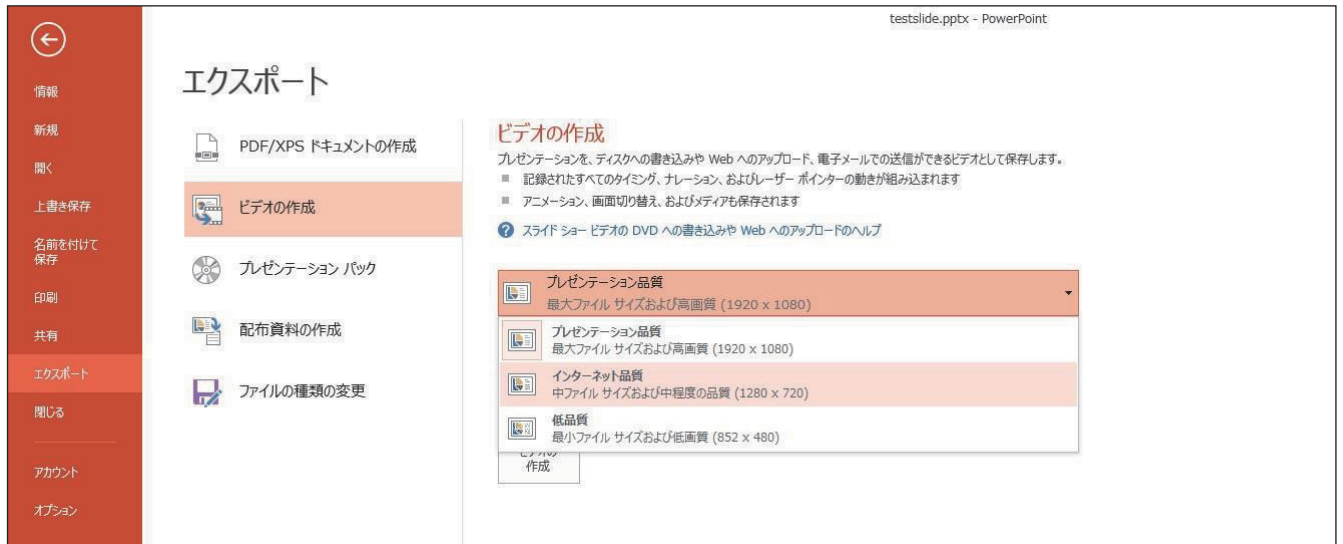


8

やり直したいスライドのナレーション録音が出来ましたら
[×] をクリックして下さい。
録音開始から終了を押された時点までの音声録音されます。

9

スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う
[ファイル]→[エクスポート]→[ビデオの作成]
で書き出します



ビデオ解像度は[1280×720]を選択

[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

※保存の際に指定の解像度が表示されない場合には、スライドのサイズが16：9になっているかご確認ください

PowerPoint2010で録音する方法（ 1/4 ）

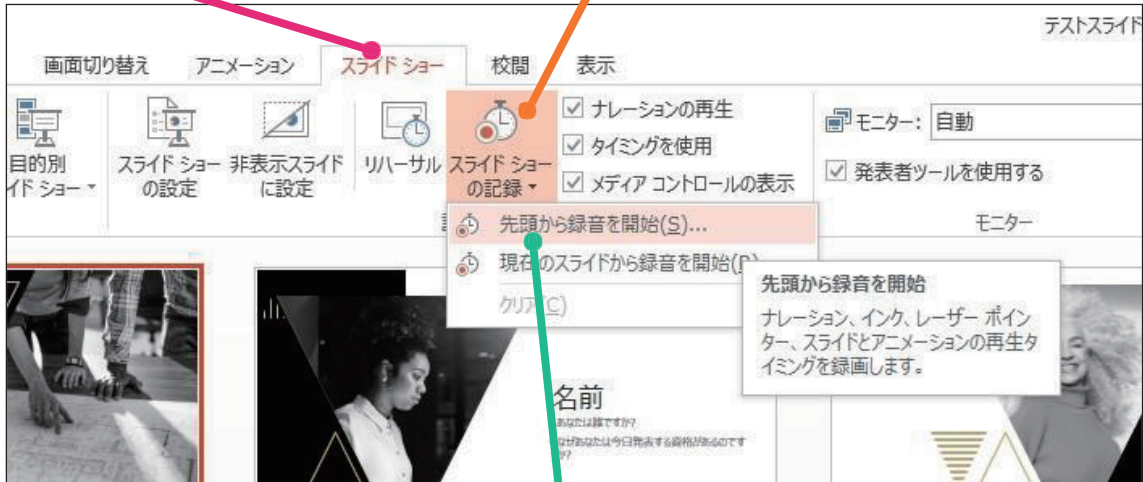
ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください。マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1

「スライドショー」タブをクリック

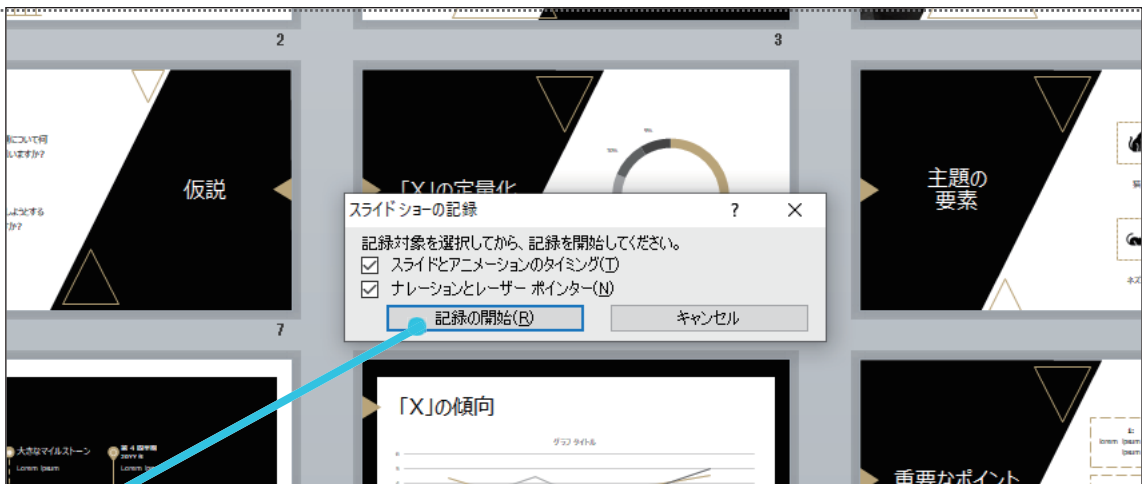
2

「スライドショーの記録」をクリック



3

「先頭から録音を開始」をクリック



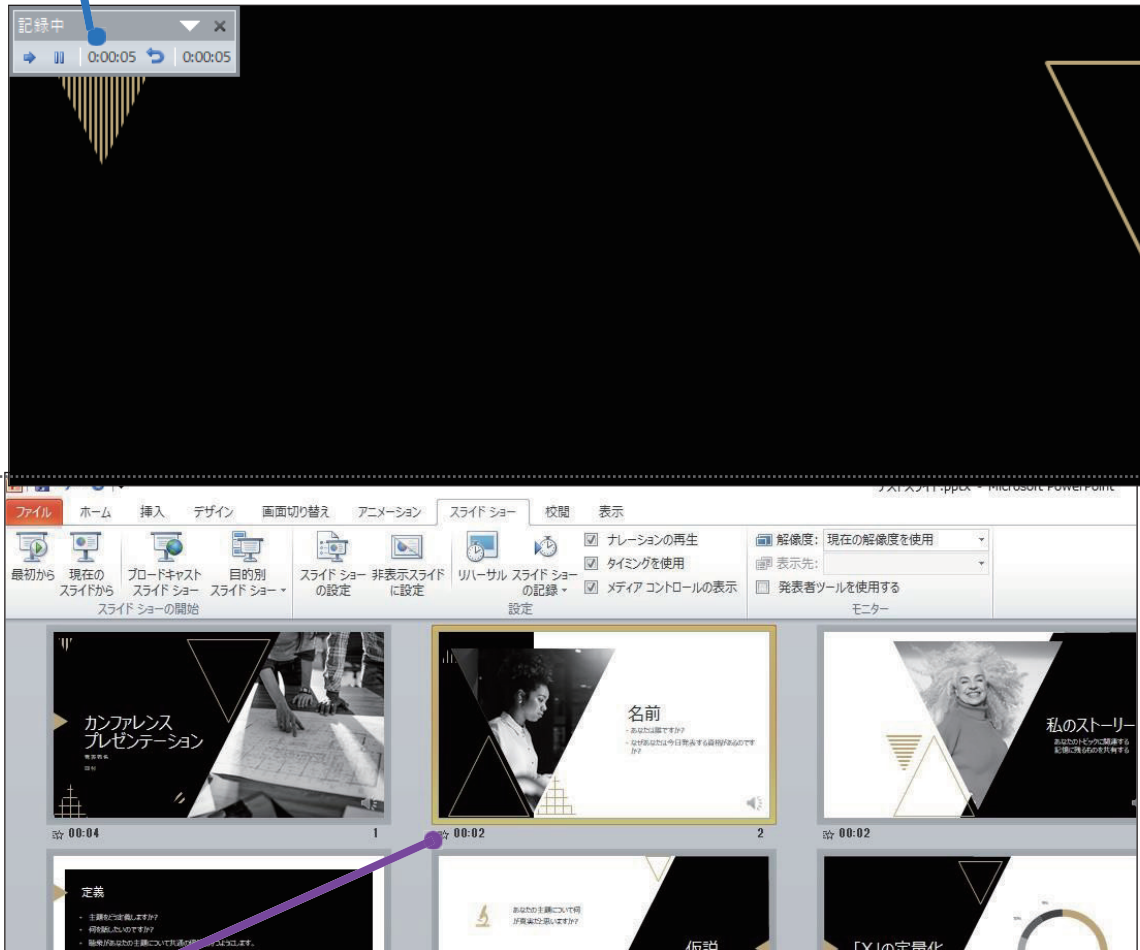
4

「スライドショーとアニメーションのタイミング」
「ナレーションとレーザーポインター」のチェックが入っていることを確認して「記録の開始」をクリック

PowerPoint2010で録音する方法（ 2/4 ）

5

左上の記録中を確認し、プレゼンテーションを進める1枚ずつナレーションを入れ終えてから、次のスライドを進めてください（音声が入切れる場合がございます）
一時停止を押すと、録音が一時的に停止できます。
再開を押すと再度録音が始まります。



6

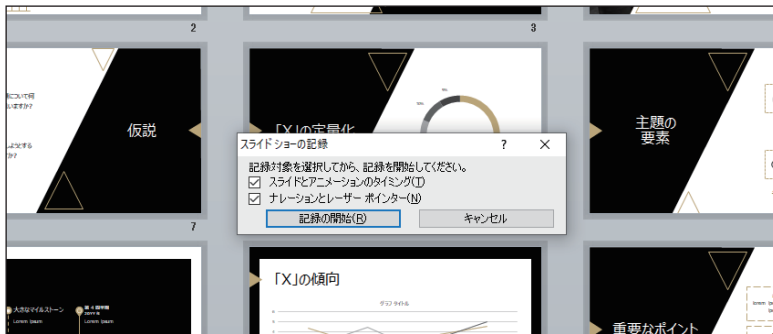
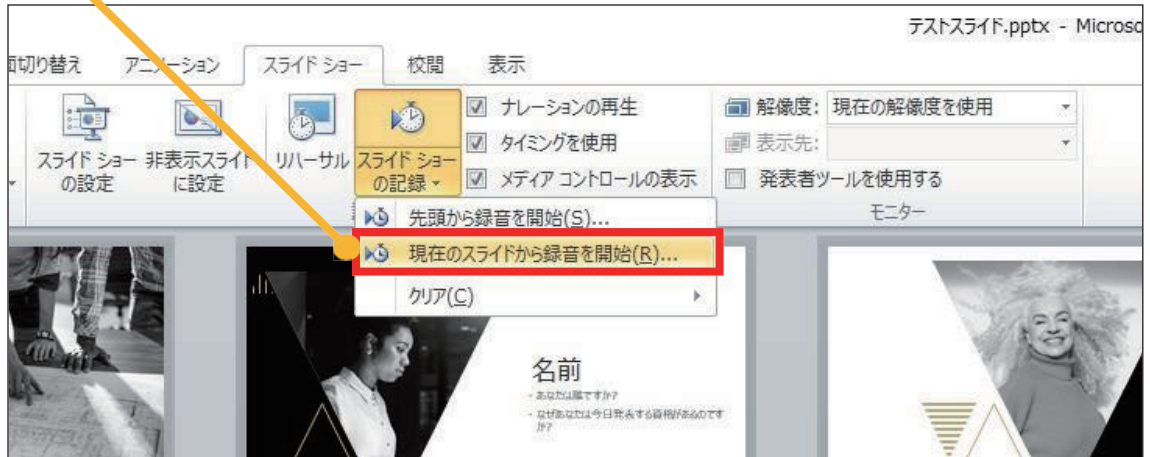
スライドショーを最後まで進めて終了して、スライド一覧表示にみていただくと、各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します

PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します。
再度ファイルを開きスライドショーで確認して、
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

PowerPoint2010で録音する方法（ 3/4 ）

7

スライドの録音を部分的に取り直したい場合は、
取り直したいスライドを選択した状態で
[現在のスライドから録音を開始]を選択



4と同様の手順で
進んでください

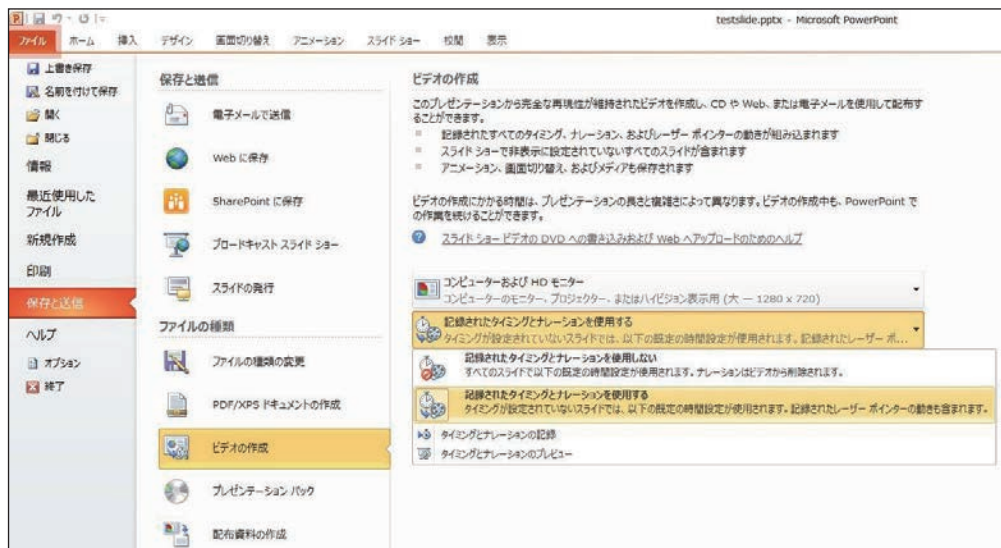
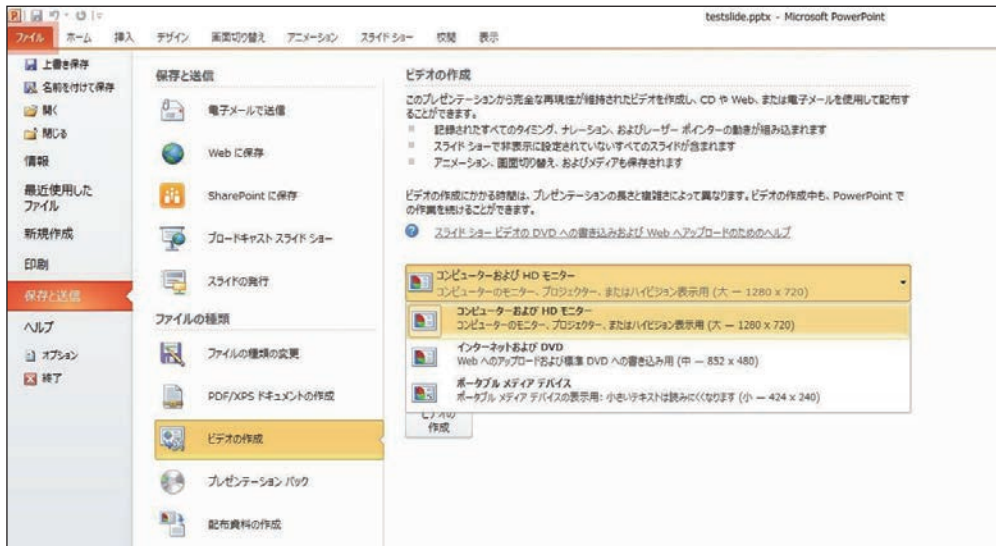


8

やり直したいスライドのナレーション録音が出来ましたら
[×] をクリックして下さい。
録音開始から終了を押された時点までの音声録音されます。

9

スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う
[ファイル]→[保存と送信]→[ビデオの作成]
で書き出します



ビデオ解像度は[1280×720]を選択

[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

※保存の際に指定の解像度が表示されない場合には、スライドのサイズが16：9になっているかご確認ください

PowerPoint for macで録音する方法（ 1/3 ）

ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1

「スライドショー」
タブをクリック

2

「スライドショーの記録」を
クリック



3

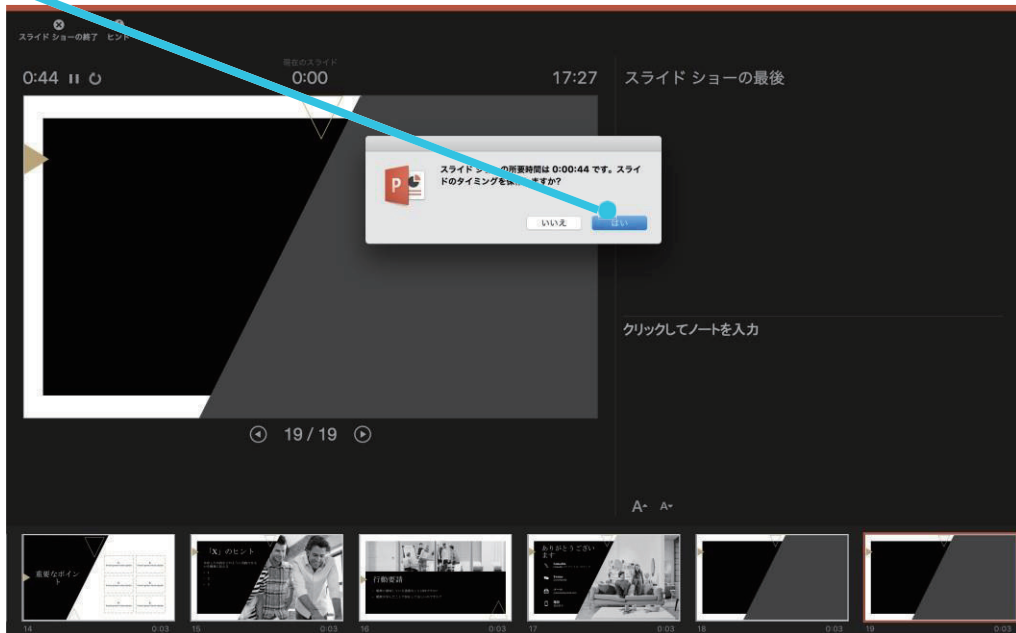
マイクに向かってナレーション録音
スライドも任意のタイミングで進める
一時停止を押すと、録音が一時停止できます。
再開を押すと再度録音が始まります。



PowerPoint for macで録音する方法（ 2/3 ）

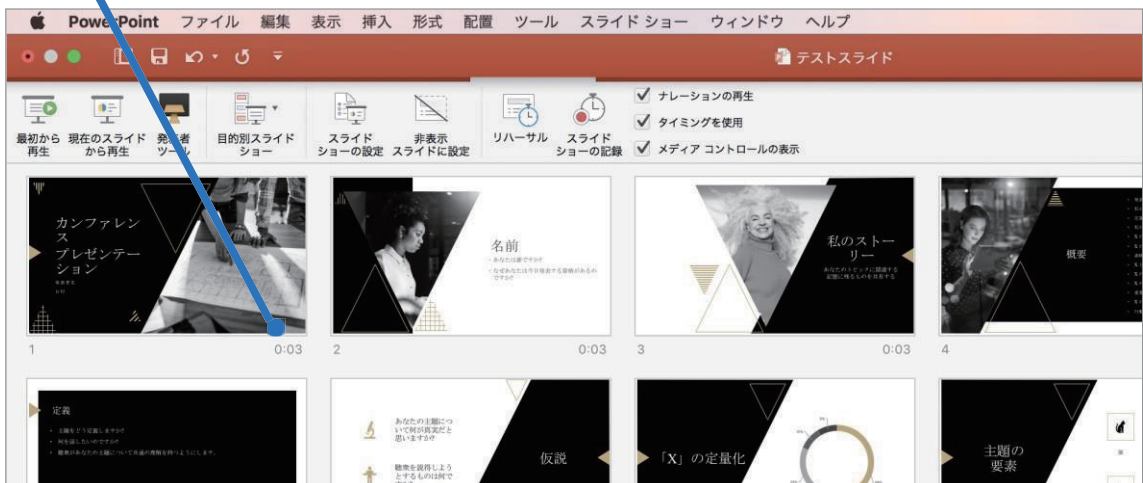
4

「はい」をクリック



5

スライドショーを最後まで進めて終了して、スライド一覧表示にみていただくと、各スライドの右下に時間が表示されていることを確認します。

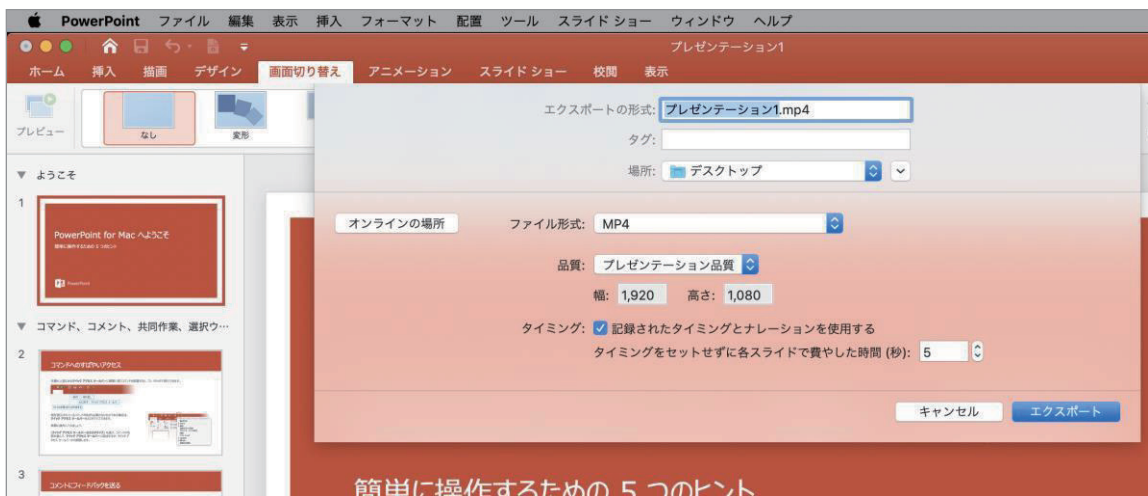
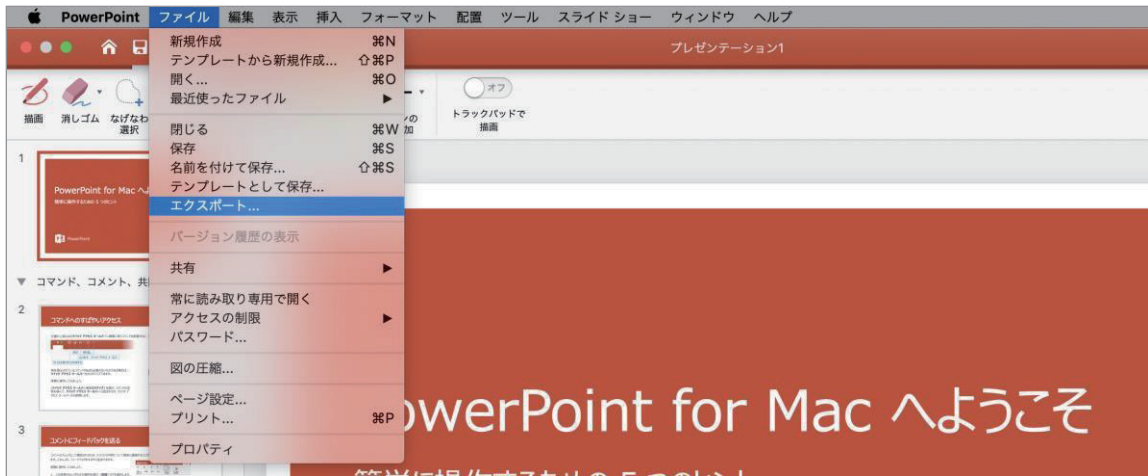


PowerPointを保存（新しく名前を付けて保存）します
再度ファイルを開きスライドショーで確認して、
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します

PowerPoint for macで録音・書き出しする方法（3/3）

6

スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う。
[ファイル]→[エクスポート]で書き出します。
ファイル形式はMP4を選択してください。



ビデオ解像度は[1280×720]を選択

[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

※保存の際に指定の解像度が表示されない場合には、スライドのサイズが16：9になっているかご確認ください

※バージョンによっては書き出し対応していないバージョンもございますので
その際はPowerPointにナレーション録音をいれた状態でご登録下さい。

Keynoteで録音する方法（ 1/3 ）

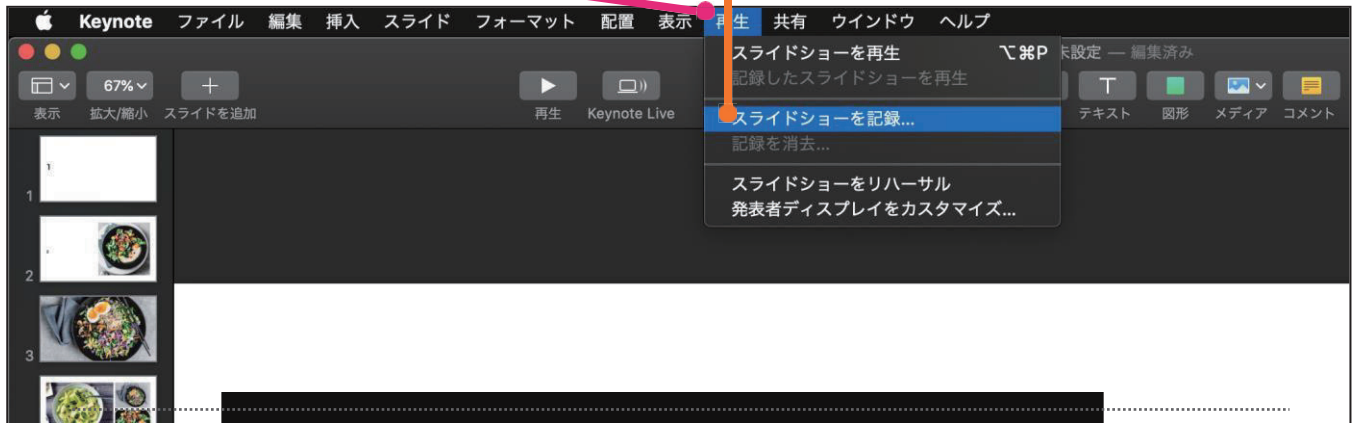
ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク（ヘッドセット等）を接続した状態にしてください
マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください

1

「再生」
タブをクリック

2

「スライドショーを記録」を
クリック



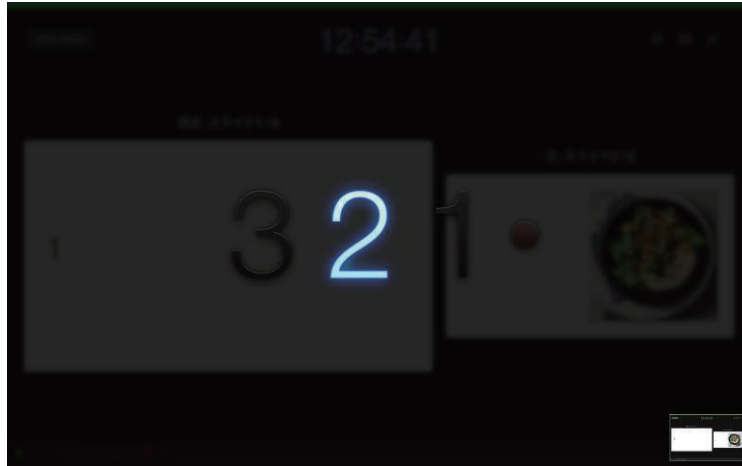
3

録画ボタンを
クリック

Keynoteで録音する方法（ 2/3 ）

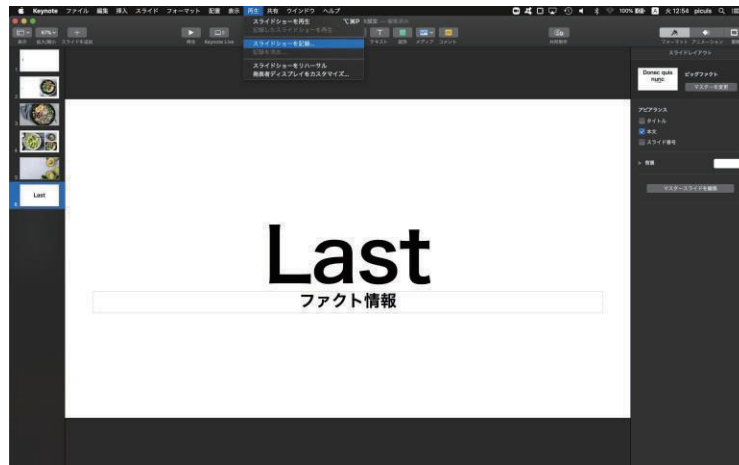
4

ナレーション録音します



カウントが終わったら録画開始となります。
すべてのスライドを撮り終えたら、停止ボタンを
押して、「Esc」キーを押して下さい。

5



keynoteを保存（新しく名前を付けて保存）します。
再度ファイルを開きスライドショーで確認して、
音声やスライドのタイミング等問題がないか確認します。

Keynoteで録音する方法（ 3/3 ）

6

スライドを確認して問題なければ、書き出しを行う。
[ファイル]→[書き出し]→[ムービー]で書き出します。



ビデオ解像度は[720p]を選択

[記録されたタイミングとナレーションを使用する]を選択

※保存の際に指定の解像度が表示されない場合には、スライドのサイズが16：9になっているかご確認ください